

子育てに教育福祉の連携を

核家族化、少子化、情報化、地域内での人間関係の弱まり、子どもたちを取り巻く社会は激変しています。社会の変化と共に、子どもたちも変化し、従来の教育システムのままで解決できない問題も出てきています。教育の新しい方向性を考えるべき時期が来ています。

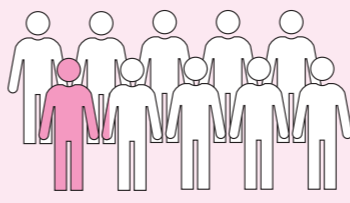
見直される対応

今、全国の教育現場では学習障害（LD）、注意欠陥多動性障害（ADHD）、高機能自閉症、アスペルガー症候群などの子どもへの対応が問題になって

見逃されていた症状

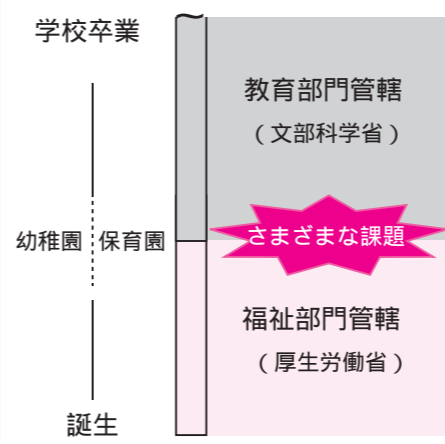
- ・ 落ち着きがない
- ・ コミュニケーションが苦手
- ・ 一部の学習能力が著しく低い

埼玉県の調査においては、県内通常学級の10.5%の子どもがこれらの症状を抱えているといった調査結果が出ています。

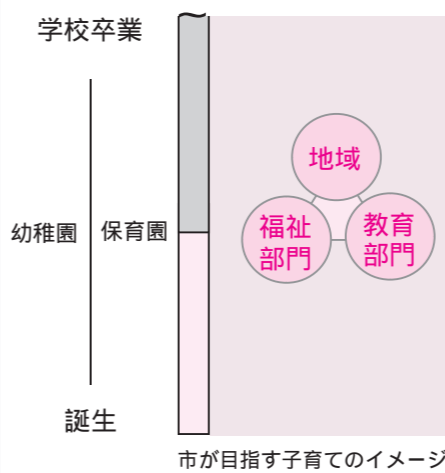


約10人に1人の割合

これらの症状は、早期発見と継続的かつ適切な対応により緩和することができます。しかし、せっかく早期発見できても幼稚園へ入園、もしくは小学校に入学と同時に、担当部門が福祉（厚生労働省）から教育（文部科学省）に変わってしまう。部門の変更により発生する課題に加え、「個人情報保護」の観点から情報の共有化が思うようにできていない現状があります。ここに、教育と福祉の新たな連携が必要になってくるのです。



市では、藤沢小学校に「通級指導教室」を開設しこのような障害のある子のサポートを行っています。また、「教育と福祉の連携」を進めるための活動として、子どもを支援するすべての人が部門にかかわらず参加できるイノベーターセミナーを開催し、教育部門と福祉部門が、お互い積極的にアプローチできるような仕組みづくりを進めています。今後、地域ボランティアとの連携も密にし、教育・福祉・地域での一貫した子育てを目指していきます。



防止するために、教育へ積極的に関わろうとする大人の存在が必要です。そして今、教育・福祉・地域の共通理解や連携を深めるための仕組みが求められています。

なぜ？ 「教育と福祉の連携」

教育・福祉・地域の連携 深谷市の取り組み



9月8日は、総合防災訓練

自分たちの地域は自分たちで守る 大災害に備えて

市では、『災害に強いまちづくり』を目指して、市民の皆さんにご参加いただき、「総合防災訓練」を実施します。また、同時に避難訓練を主体とした「地区センター防災訓練」も各公民館で実施します。

内容

総合防災訓練

避難訓練・初期消火訓練・各種救出救助訓練・備蓄食料品などの無料配布・地震車による地震体験ほか

地区センター防災訓練

避難訓練・防災資機材などの展示（発電機・非常用トイレ・組立式リヤカーなど）・消防団員の指導による三角巾の使用方法・傷病者搬送方法ほか

今年度明戸公民館は実施しません。当日は、防災行政無線から演習信号（サイレン）を吹鳴し、また、

サイレン吹鳴時間	午前8時30分		
演習信号	15秒鳴る	6秒休む	15秒鳴る
防災ヘリ広報時間	午前8時30分から約50分間		
広報内容	「訓練、訓練、訓練。こちらは、埼玉県防災航空隊です。ただいま、避難誘導訓練を実施しております。訓練に参加する皆さんは、指定された避難場所へ避難してください。なお、これは訓練です。」		

同時開催する防災フェア内で住宅の無料耐震診断を実施します。で、希望されるかたは当日図面をお持ちください。皆さんのご来場をお待ちしております。問い合わせ 危機管理課（574 8597）へ

知っておきたい

うちは大丈夫？ 耐震診断

大地震が発生した時、生活の基本である「住宅」の倒壊は、即、命にかかわる問題であり、被災後の生活においても、大きな負担になります。あなたの住まいの耐震強度は、大丈夫でしょうか？

自己診断をする

「誰でもできるわが家の耐震診断」は、10の質問に答えて簡単に住まいの耐震性を診断できます。耐震診断の第1歩です。



入手方法 開発指導課にて配布または、日本建築防災協会ホームページ（<http://www.sunai-info.jp/form/fashin/>）で診断できます。

専門家の診断を受ける

建築士や建築関係者が、設計図面のチェックや現地確認を行い、住まいの耐震上の問題点を見つけ出し、補強工事のアドバイスをいたします。専門家による診断をご希望の場合は、まずは「耐震診断・耐震改修等相談窓口」にご相談ください。

「耐震診断・耐震改修等相談窓口」

熊谷県土整備事務所	048-533-8778
埼玉建築士会	048-861-8221
埼玉県建築士事務所協会	048-864-9313
埼玉建築設計監理協会	048-861-2304

無料簡易耐震診断を利用する 設計図面のチェックにより簡易的に耐震診断を行います。 開発指導課や熊谷県土整備事務所でを行っています。

問い合わせ 開発指導課（574 6655）へ